

## 第2回 1/12 フルアクションセイントサジタリウス(バンダイ)の巻



「聖闘士星矢(せいんとせいや)」は神話の時代から女神アテナを守護し地上の平和を守る聖闘士達の物語である。88人いる聖闘士はそれぞれ星座に由来した聖衣(クロス)と呼ばれるプロテクターを身に付け、殴る蹴るその他の技で(武器の使用は原則禁止)敵と戦う。聖闘士の頂点に位置するのが12人の黄金聖闘士(ゴールドセイント)で、黄道十二星座を守護星とし、それぞれが光速の必殺拳を有する。…キャラ物を作られない方も居られるので、一応解説しました。

物語中盤より登場した黄金聖闘士は星占いの星座を守護星にしていること也有って人気が高く、特にサジタリウス(射手座)の聖衣は(一応)主人公のペガサス星矢の危機を救うことも多く、一番人気でした。ちなみに私の星座であるヒツジの人の活躍の場は当時全くといっていい程ありませんでした(早くハーデス編のDVD観たい...)。

このキットには当時バンダイがオリジナル商品「スパイラルゾーン」の為に開発した可動人形(現在はユタカより発売中。但し高騰)がセットされ、自在にポーズを取らせることができます。聖衣は金メッキ仕上げの上当然着脱が可能で、普及価格帯のものより精巧に再現されていました。しかもこの素晴らしいキットが1990年頃に某玩具店で6割引(「スパイラルゾーン」の可動人形の価格が当時1000円であったことを考えるととんでもなく魅力的)であったため、友人の分も含めて何個か購入したうちの一つがこれです。



### キットデータ

|      |           |
|------|-----------|
| メーカー | バンダイ      |
| スケール | 1/12      |
| 当時価格 | 1800円(税抜) |

サジタリウスには他にDX版(1/8スケール)があり確かに良く出来ているのですが、劇中同様に黄金聖衣が装着されている星矢(この微妙な表現をわかって頂けると有り難いです)が再現できるという点でこのキットの方を私は評価します。同スケールでジェミニ(教皇とコンパチ)もラインナップされていたのですが教皇の真っ青な顔が心臓に悪く、何より安売りされなかつた為購入には至りませんでした。ハーデス編でのカノンの活躍を見るにつけ、購入しなかつたことが大変悔やまれます。